

はと みね
鳩の峯

2007年(平成19年)6月15日

第4号



平成19年3月 撮影

伝説 大庵の陣出原

ちんでばる

杖をつき傷を負い、戦いに敗れて逃走中の武士がここを通りかかった時、ちょうど集落総出の田植が行われていました。

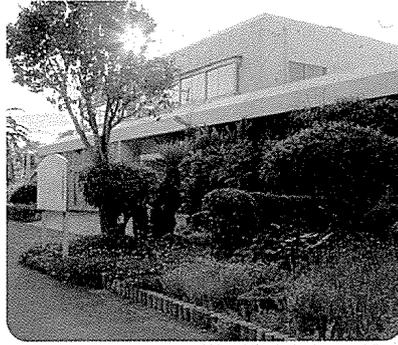
武士はもしあの中に紛れ込んだら、あるいは助かるかと思いい、田植をしている農民たちに「追って来るので、隠してくれ」と頼み、「決して皆さんには迷惑を掛けない。」と言ってあわてていたので、戦いの装束のまま、田植人の中に紛れ込みました。やがて追つての武士たちが装束姿で田植をしている逃走中の武士を発見し、その場で武士は打たれてしまいました。

農民たちは、武士の死を哀れみ、杖にした木を墓標代りにしてその場に石積みをして埋葬しました。やがて杖にした木が根付き、葉が茂るようになりましたが「皆さんに迷惑を掛けない」と言った言葉通り、この不思議な木は今もって田んぼに陰を作ることがないそうです。

平成十九年度

「高浜地区振興会運営委員会総会」

平成十九年四月二十三日(日)に天草支所会議室で「高浜地区振興会運営委員会総会」が開催され、総会の出席者は五十三名(委任状二十名)。事業・決算の報告、事業計画・予算案などが提案され承認されました。又白鶴浜の現状と目指すべき海辺の姿に取り組むため「里浜づくり宣言」がなされました。



高浜公民館

平成十九年度年間事業計画

5月	3・4日	春の陶器市参加
6月	27日	地区球技大会
6月	3日	里浜づくり事業
6月	10日	地区内一斉清掃
8月	24日	虫追い祭り
8月	15日	高浜精霊流し
9月	9日	施設奉仕作業
9月	17日	高浜地区敬老会
(調整中)		地区体育大会
10月中		グリーン作業月間
10月	18日	地区グラウンドゴルフ大会
11月	未定	花配布と声かけ運動
12月	未定	自主防災会避難訓練
12月	2日	地区内史跡巡り
1月	7日	おね火
2月	未定	自主防災会非難訓練
(通年)		広報「鳩の峯」4回発行
(期日未定)		花作り事業
(期日未定)		井戸端会議

※日程は変更になる場合もあります。

会長あいさつ(抜粋)
会員皆様の協力により、総会資料表紙に『みんな元気に高浜づくり』とありますようにここからスタートしました。念願の高浜小学校の建設あたっては署名活動また、移転についても、皆様の協力により立派な校舎が建ち、感慨深いものがあります。人々の暮らしや環境を考えますときに伝統的な面だけに固守するだけでなく、時代を先取りし、進める必要があるのも振興会の役割だと考えております。
また、高浜公民館も利用再開され、公民館活動も活況されますよう期待しております。市長も振興会が住民自治組織の鍵であると期待されています。地域の活性化、まちづくりのため、皆様方のご援助ご協力を頂きますようお願い致します。

伝統行事**虫追い祭**を実施します。
耕作者の皆さん、市民の皆さん多数ご参加ください。



高浜での虫追い祭りの起りを知る記録は、寛政五年、今から二百二十年程前『虫追い祭花米分』として村の必要経費として計上してあり、以来、虫追い祭りは豊作の祈願祭として代々伝えられてきました。(上田家文書)
また、虫追いは幕府が認めた大事な年中行事の一つだったようです。
そこで高浜地区公民館では、二十数年前から、米作りに苦闘された私たちの祖先をしのぶと共に、伝統文化の復興・伝承のために虫追い祭を取り入れてまいりました。

日時：平成19年6月24日(日)
午前9時00分から(神事8:00~)
場所：高浜八幡宮
行列：高浜八幡宮~高島産業~十五社宮前~高浜浄水場前~天草西校前~高浜川(農協付近)

天中体育大会

五月二十日(日)、天草中学校体育大会が同校運動場にて開催されました。『「本気」汗、そして涙』をスローガンに、百二十三名の生徒が五月晴れの中、爽やかな青春の汗を流しました。タイヤの引き合い等、各競技は会場を沸かせ、又、赤団白団の応援団演舞もすばらしいものでした。閉会式では、涙する生徒もいて、感動を与えてくれました。(藤本律子)



花壇いっぱい 草とりかあちゃんの笑顔



三月十七日・二十日大庵皿山老人会の皆さんが白木花壇の草取りを行いました。花壇は昨年十月地域の皆さんで葉ボタン、キンセン花、シバ桜など植えました。その後は、水やり、十二月は草取りを行ない早春は美しい花でいっぱいでした。季節も変わり暖かくなり、花壇の中は、草が目立つようになりました。草を取り美しい花壇にしたいと集まった皆さんです。お疲れさまでした。草取りから二カ月が過ぎ、花壇は今、人影のない美しい状況です。元の賑やかで、美しい花壇になるよう皆さんのひと汗、ご協力をお願い致します。

語ろう

井戸端会議



上河内地区

三月八日午後七時三十分より、元内峰諏訪、大庵皿山、白木、中向、宮の平、上河内大野、松下この八地区で地域振興会主催の井戸端会議が行なわれた。
『振興会はなんばしよつとかな』事業の説明をする『高浜盆の精霊流しはなごんなつとかな』とか『迫のグラウンドゴルフを早よしてほしか』とか各地区より振興会に対して色々と意見が出され初めての試みではあったが最後の意見として『これからも定期的に実施してほしい』の声が多く今後の高浜振興会としては参考になる今回井戸端会議の結果でありました。

大盛況の手づくりバザー ありがとう！

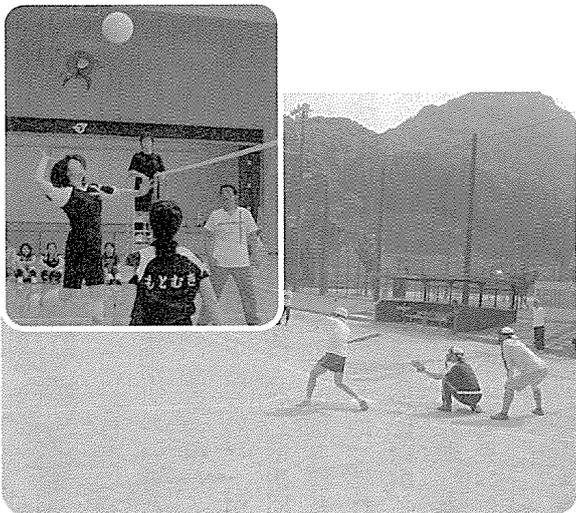


五月の連休三々四日春の陶器市上田陶石展示会場において、健康福祉部会を中心としたメンバード「手づくりバザー」を開きました。「手づくりバザー」は「大盛況」つきたて餅あつあつガネ揚げ、二色おにぎり、どれも出まると同時に即売、人気を集めました。「地域の元気取り戻そう」と「高浜振興会」の旗の下四十一名が集まりました。又、準備に当たっては力強い応援者達！ 食材の提供者、よもぎの下準備、旗の作製、調理場、道具の貸出し、そして展示会場へ参加させ参加してくれた皆さんありがとうございました。みんなの「やる気」の成果収益も予想を上回りました。誰からとなく「今回はとにかく良かった。問題はこれから、どがんか続けられること考えんば…。なんさま頑張ることせんば」と、気持ち伝わりました。収益金は振興会の活動資金に充てられます。

春のスポーツ祭典

高浜公民館

五月二十七日、高浜地区球技大会が勤労者体育館（バレー）、総合グラウンド（ソフト）の二会場で開催されました。ミニバレー（11チーム）、ソフトボール（4チーム）で競技され両種目共に元内峰のダブル優勝で閉会しました。今年よりミニバレーにおきましては男女混合で参加可能となり盛り上がりつつありますが、ソフトボールでは参加チームが4チームと少し寂しい気がしました。



温かい善意の「寄付

ありがとうございます、います

(香典返し)

敬称は省略させていただきます。

秋元 金雄(イトエ) 上河内
川原 ハツエ(開) 諏訪
川崎 由美子(清一) 宮ノ前
植本 和彦(幹雄) 中向
山澤 秀夫(タミヨ) 中向
川原 秀美(滋夫) 西平
吉田 寿男(万里子) 諏訪
心よりご冥福をお祈り
致します

(見舞い返し)

加納 連蔵 諏訪

(一般寄付)

寺平 直樹 新和町
西平交通安全地蔵様建立

寄付金は高浜振興会の活動に有効に活用させていただきます。

「若者が選ぶ
高浜の好きな場所」



1位 白鶴浜



2位 十三仏



3位 大ヶ瀬

五月半ば、高浜に住む20代若者にメールでアンケートを取った結果、白鶴浜が堂々の一位でした。白鶴浜は、皆さんの気持ちと和む場所であり、小さい頃の思い出が詰まった場所です。多くの自然に囲まれた中で育つことができた喜びを今、実感できます。すばらしい環境がある中、みんなが集う企画や行事等が増えたら、高浜地区の活性化になると思っています。

あなたは、どの場所にどんな想いや思い出がありますか？

ねえ、高浜で好きな場所ってどこ？

- 1位 白鶴浜
- 2位 十三仏
- 3位 大ヶ瀬

編集後記

五月は、高浜におきまして、住民参加の行事がいろいろと行われまして、高浜の街が久しぶりに活気があり盛り上がりました。球技大会や消防団新入団訓練等あり、私自身も参加させて頂きました。これだけの若者や住民の皆様が必死に頑張っている姿には、なにか今後の高浜の姿を見つけた機会になります。

前回「草刈機をお譲り下さい。」と呼び掛けました。一台の草刈機が届きました。早速整備しました。只今エンジン快調です。町の清掃時に活躍します。ありがとうございます。そして今後もお待ちしております。記事の投稿、情報の提供、いつでも結構です。宜しくお願致します。

